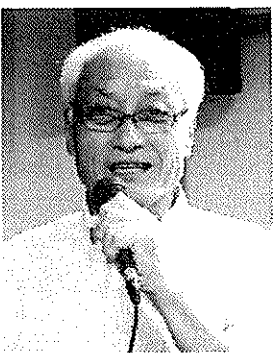


事務所経営で講演 ビアパーティーも

京都府建築家
協組と設監協会

京都府建築家協同組合と京都建築設計監理協会は7月28日、京都市のアランヴェールホテル京都で2017年度第



下西理事長



湯川会長

1回セミナーと夏のビアパーティーを開催した。会員ら約50人が参加し、事務所経営に関する講演を聞き、パーティーで親睦を深めた。

セミナー開催に先立ち、京都府建築家協同組合の下西伊佐男理事長は「若い人が多く参加してくれ、盛り上がるのを期待している。セミナーでは、われわれ技術屋が不得手な経営をテーマに講演してもらおう。これからの設計業界にとってベースとなり、働き方改革にもつながる話なので楽しみにしている」とあいさつした。

セミナーでは、中小企業診断士の成岡秀夫成岡マネジメントオフィス代表取締役が「設計事務所（会社）の成長

とはコスト意識とリーダーの育成」と題して講演した。成岡氏は、企業にとっての成長や、経営陣が行つまネジメント、リーダーシップについて説明したほか、コストの構造について解説した。

ビアパーティーでは、京都建築設計監理協会の湯川君雄会長が「たくさんの会員が集まり、若い人も大勢参加してくれてうれしい。先程のセミナーは、これまでの建築・技術に関する講演とは方向性を変え、事務所経営について本格的に考えるもので、勉強になった。きょうはゆっくり楽しもう」とあいさつした。この後、同協会の羽生田英雄副会長による乾杯の発声で歓談に移った。